



清須市

No.75  
令和6年  
9月 定例会

# 議会だより

令和6年11月1日

発行:愛知県清須市議会

編集:議会広報特別委員会

〒452-8569 愛知県清須市須ヶ口1238番地

TEL 052-400-2911 FAX 052-400-2933



## TOPICS

|                      |    |
|----------------------|----|
| 令和5年度決算認定 .....      | 2  |
| 常任委員会の審査報告 .....     | 4  |
| 令和5年度政務活動費収支報告 ..... | 10 |
| 議員10名の一般質問 .....     | 11 |
| 議決結果 .....           | 18 |
| 市に望むこと .....         | 20 |

## 市制20周年を啓発 カラフル議会を開催

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。



市ホームページ



議会だよりへのご意見



市議会の録画配信

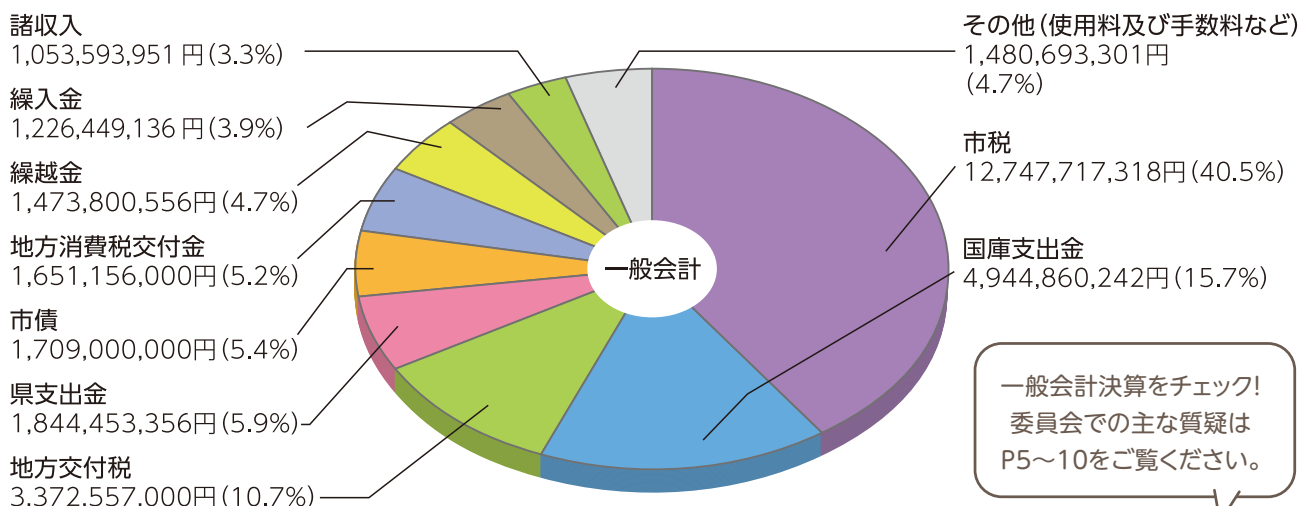
# 令和5年度清須市決算認定

認定

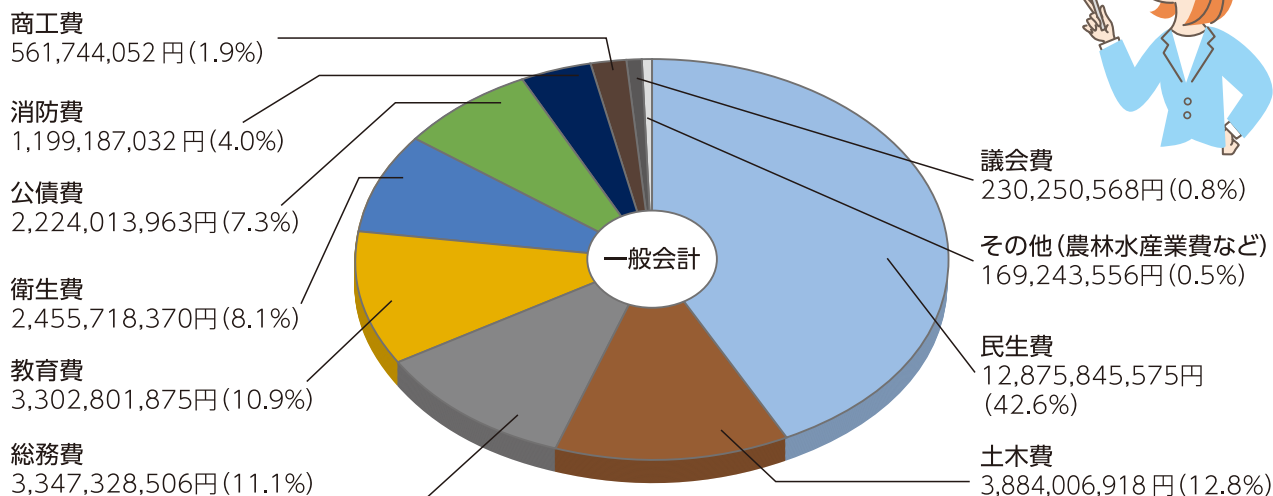
令和5年度の決算は、令和6年9月清須市議会定例会において、次のとおり認定しました。  
各会計とも適切な予算執行により、黒字決算となっています。

## ○一般会計

**歳入** 市に入ったお金は、315 億 428 万 860 円



**歳出** 市が使ったお金は、302 億 5,014 万 415 円



## ○特別会計

(単位 円)

| 区 分 | 国民健康保険                                        | 介護保険                            | 後期高齢者医療                            |
|-----|-----------------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| 歳 入 | 6,218,767,195                                 | 5,226,127,041                   | 1,692,224,763                      |
| 歳 出 | 6,136,793,939                                 | 5,139,606,086                   | 1,680,336,453                      |
| 内 容 | 国民健康保険事業の健全な運営を確保し、社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的に設置 | 介護保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図ることを目的に設置 | 後期高齢者医療事業の円滑な運営とその経理の適正を図ることを目的に設置 |

## ○企業会計

(単位 円)

| 区 分    | 水道事業                                           | 下水道事業                                     |
|--------|------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 事業収益合計 | 205,445,322                                    | 1,560,037,619                             |
| 事業費用合計 | 187,051,099                                    | 1,499,553,620                             |
| 純 利 益  | 18,394,223                                     | 60,483,999                                |
| 内 容    | 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することを目的に設置 | 市民の生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質の保全に資することを目的に設置 |

付託された  
委員会において  
各特別会計、  
企業会計の審査が  
行われ、全ての決算を  
認定しました。

## ○市民一人当たりの市税決算額の状況

(単位:円)

| 区分    | 決算額           | 市民一人当たりの決算額(※) |
|-------|---------------|----------------|
| 市民税   | 5,481,107,280 | 79,800         |
| 個人市民税 | 4,461,415,979 | 64,954         |
| 法人市民税 | 1,019,691,301 | 14,846         |
| 固定資産税 | 5,877,671,205 | 85,573         |
| 軽自動車税 | 135,944,400   | 1,979          |
| 市たばこ税 | 468,502,221   | 6,821          |
| 都市計画税 | 784,492,212   | 11,421         |

※ 市民一人当たりの決算額は、令和6年3月31日現在の総人口68,686人で単純に割った額です。

## ○市民一人当たりの一般会計歳出額の状況

(単位:円)

| 区分                         | 決算額            | 市民一人当たりの決算額(※1) |                   |
|----------------------------|----------------|-----------------|-------------------|
|                            |                |                 | うち一般財源<br>ベース(※2) |
| 民生費                        | 12,875,845,575 | 187,460         | 96,455            |
| 障がいのある方のために                | 2,443,880,296  | 35,581          | 13,588            |
| 高齢者のために                    | 175,638,126    | 2,557           | 1,796             |
| 児童のために                     | 4,624,159,073  | 67,324          | 32,002            |
| その他、生活保護世帯等のために            | 5,632,168,080  | 81,998          | 49,069            |
| 土木費                        | 3,884,006,918  | 56,547          | 28,724            |
| 道路や橋の維持管理や新設改良のために         | 487,155,083    | 7,092           | 4,642             |
| 公園のために                     | 203,314,391    | 2,960           | 2,613             |
| その他、土地区画整理や公共下水道等のために      | 3,193,537,444  | 46,495          | 21,469            |
| 総務費                        | 3,347,328,506  | 48,734          | 43,357            |
| 自治コミュニティ振興のために             | 71,577,740     | 1,042           | 1,006             |
| 選挙(県議会議員選挙等)のために           | 10,413,476     | 152             | 16                |
| その他、コミバスの運行や交通安全、統計調査等のために | 3,265,337,290  | 47,540          | 42,335            |
| 教育費                        | 3,302,801,875  | 48,086          | 33,002            |
| 学校(幼稚園を含む)のために             | 987,737,745    | 14,381          | 11,994            |
| 生涯学習やスポーツのために              | 1,265,055,001  | 18,418          | 12,107            |
| その他、給食センターや教育委員会運営のために     | 1,050,009,129  | 15,287          | 8,901             |
| 衛生費                        | 2,455,718,370  | 35,753          | 28,440            |
| 市民の健康のために                  | 1,024,965,304  | 14,922          | 10,512            |
| ごみ処理やし尿処理のために              | 1,418,882,066  | 20,658          | 17,755            |
| 上水道のために                    | 11,871,000     | 173             | 173               |
| 公債費 借り入れた市債の返済のために         | 2,224,013,963  | 32,379          | 32,379            |
| 消防費                        | 1,199,187,032  | 17,459          | 14,099            |
| 救急、常備消防のために                | 735,503,000    | 10,708          | 10,708            |
| 防災対策のために                   | 341,232,235    | 4,968           | 1,673             |
| その他、市消防団等のために              | 122,451,797    | 1,783           | 1,718             |
| 商工費                        | 561,744,052    | 8,178           | 4,975             |
| 商工業振興のために                  | 262,033,584    | 3,815           | 1,005             |
| その他、観光等のために                | 299,710,468    | 4,363           | 3,970             |
| 議会費 市議会運営のために              | 230,250,568    | 3,352           | 3,352             |
| 農林水産業費 農業振興等のために           | 167,243,556    | 2,435           | 1,678             |
| 労働費 労働者への金融貸付等のために         | 2,000,000      | 29              | 0                 |
| 合計                         | 30,250,140,415 | 440,412         | 286,461           |

※1 市民一人当たりの決算額は、令和6年3月31日現在の総人口68,686人で単純に割った額です。

※2 一般財源は、決算額から国・県支出金など、事業が特定される収入を除いたもので、主に市税が中心となっています。

◎決算報告の詳しい内容は、清須市ホームページ内の「財政状況」のページに掲載しています。

## 建設文教常任委員会

建設部・水道事業・教育委員会の所管に関する事項

9月9日、10日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。

採決の結果は、全員賛成により可決すべきものと決しました。

以下が、審査した主な内容です。

### 令和5年度一般会計決算認定

#### 歳入

Q土木費雑入におけるネーミングライツ料の内訳及び更新時の塗り替えの負担は。

A落合横断歩道橋が9万9,000円で、古城横断歩道橋が11万8,800円です。更新時は、原形復旧のため、今、掲示している事業者に消していただきます。



Q教育費雑入における収入未済額の内訳は。

A収入未済額は全て学校給食費で、現年度分が66万8,000円、過年度分が432万1,512円です。

#### 歳出

Q現在の地籍調査の進捗と完了時期は。

A長畑地区と蓮花寺地区で進めており、来年度中の完了予定です。

Q市内3か所の区画整理の進捗状況は。

A新清洲駅北土地区画整理事業は令和5年度末で事業費ベース95.6%、春日新橋西区画整理事業は令和7年度末を目途に組合解散、清洲駅前区画整理事業は令和5年度末で事業費ベース61.8%です。

Q街路樹が枯れている箇所の対応は、どのようにするのか。

A昨今の猛暑等によるものと認識しており、委託業者と対応を検討していきます。

Q新清洲駅付近鉄道高架費の仮線用地買収の進捗状況は。

A令和6年5月末で区画整理区域を除いて、進捗率は面積ベースで73.6%です。区画整理区域内の買収については完了しており、借地は令和7年度に契約予定です。

Q小学校でのいじめの問題が非常に増えているが、その課題は。また、教員、当事者、保護者の間で認識の違いはあるのか。

Aいじめの原因は、人間関係のトラブル、家庭環境、SNSなどがあります。このような原因を、教員が早期に情報をキャッチしながら対応しています。また、保護者、児童生徒、教員の認識は同じです。特に課題となるのは、SNSについては教員が把握できないことです。

Q令和5年度の地域学校協働活動は、どのような活動を行ったのか。

A主な活動内容は、学校図書の修繕作業や読み聞かせ、校外学習の支援などです。



Q清洲勤労福祉会館のヒートポンプ等改修工事は、令和5年度はどのような内容で、今後どのような予定か。

A令和5年度は、施設の現地調査、空調機器等の製作発注をしています。令和6年度は配管や機器の改修、令和7年度は非常用発電機等の更新を予定しています。3年間で完了する予定です。

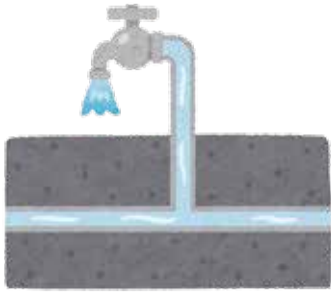
Q学校給食センター費の令和5年度の賄材料費における物価高騰分の割合と、物価高騰分に対する公費負担の状況は。

A物価高騰分の割合は7.1%、金額にして2,278万6,295円で、物価高騰分に対する財源は地方創生臨時交付金及び一般財源です。

### 令和5年度水道事業決算認定

Q今後の配水管の耐震化についての考え方は。

A重要給水施設への耐震化を実施するとともに、新しく布設する場合、支障移設する場合には耐震管を布設しています。今後は、令和7年度に企業債の償還が終わることから、耐震化工事を更に進めます。



### 令和5年度下水道事業決算認定

Q水道料金値上げの報道があったが、下水道使用料の値上げは、どのように考えているのか。

A本市においては、まだ整備を進めているところであり、下水道料金の値上げについては考えていません。

### 下水道条例の一部を改正する条例案

Qアナログ規制見直しに伴い、業務が適正かどうかの確認は、どのように行うのか。

A工事の申請時などに工事責任技術者とは十分調整を行い、確認を進めます。

### 名古屋都市計画事業新清洲駅北土地区画整理事業の事業委託に関する基本協定の一部を変更する協定の締結

Q協定金額が、変わることはないのか。

A今回の協定については、事業費は変わりません。

### 市道路線の認定及び廃止について

Q枇杷島駅西口広場のロータリー部分は、認定と廃止で形状が違うがなぜか。

A元々は停車場線の一部として一体的に認定していましたが、今回の停車場線の一部廃止に伴い、ロータリーの部分のみを新たに認定し直しました。

### 令和6年度一般会計補正予算(第2号)案

Q民間木造住宅耐震化促進関係の申込状況は。

A令和6年6月末時点で、民間木造住宅耐震診断は予算40件に対して26件、民間木造住宅除却は予算10件に対して10件の申込があり、正月の能登半島地震や先日の南海トラフ地震臨時情報を受け、更に多くの問い合わせや申し込みが見込まれます。

### 動産の取得について(追認)

Q追認に至った経緯と原因、今後の対策は。

A他の自治体の新聞記事を見た他課の職員からの問合せがあり、確認したところ、令和2年度の契約と令和6年度の契約の2件が該当することが、判明しました。再発防止に向けた今後の取組としては、動産取得事務のチェックリストを作成します。

### 令和5年度水道事業未処分利益剰余金の処分について

### 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書(案)

## 総務常任委員会

企画部・総務部・危機管理部・会計課・監査委員の所管に関する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項

9月11日に委員会を開催し、付託議案等の審査を行いました。

採決の結果は、付託議案については全員賛成により可決すべきもの、請願については賛成少数により不採択とすべきものと決しました。

以下が、審査した主な内容です。

### 令和5年度一般会計決算認定 歳入

**Q**法人市民税の税収が前年度と比較して減収となっているが、その理由は。

**A**円安やそれに伴う原材料費、エネルギーコストの高騰等が影響したのではないかと考えています。

**Q**ふるさと寄附金の寄附金額が、大幅に増加した要因は何か。

**A**ふるさと納税が全国的に増加傾向であること、ポータルサイトの追加により、新たな寄附者を獲得できたことなどが要因と分析しています。



### 歳出

**Q**病気休職職員の職場復帰に向けて、どのような支援を行っているのか。

**A**職場復帰支援プログラムに基づき、病状の回復状況に応じた支援を行っています。

**Q**庁舎等における不審者対策について、市役所では、どのような備えをしているのか。

**A**市役所を始め、各公共施設に「さすまた」を配備しています。適切な対応をするため、訓練の実施も考えています。



**Q**企業立地促進補助金の対象区域を限定せず市全域に見直す考えはないのか。

**A**市都市計画マスタープランで工業系土地利用を誘導すると位置付けた区域と企業誘致対象地区が連動しており、対象区域を限定しています。土田・上条の企業誘致対象地区は、事業化の目処が立てば対象区域に含めることを検討します。

**Q**自治活動費補助金が前年度比で増加しているが、その理由は。

**A**コロナ禍が明けたことにより、ブロックの活動が以前の状況に回復したためです。

**Q**今後の補助金の推移について、どのように見込んでいるのか。

**A**この補助金は、コミュニティ活動を支援していく上で必要不可欠です。今後も自治会の活動を支える内容で推移していくと考えています。

**Q**自治会のデジタル化の進捗現状は。

**A**デジタル化は、担い手不足を補う手段として有効であり、3分の1程度の自治会が活用しています。



**Q**市で備蓄している土のうと市民への配布の状況は。

**A**備蓄数については、2,400個ほどです。危険箇所への対応用ですので、市民への配布は行っていません。



水防訓練での土のう作成の様子

**Q**消費期限間近に迫った備蓄食料の対応を始め、今後、備蓄に力を入れていくものは何か。

**A**ローリングストックを行っており、消費期限が迫ったものから、啓発も兼ねて、市の行事や地域の自主防災訓練で配布をしています。最近、災害用のトイレがクローズアップされていることから、携帯トイレを備蓄していくとともに、各家庭への啓発にも努めていきます。



**Q**市内における防災士の資格保有者数と今後の連携は。

**A**男性62人、女性25人の合計87人の方が資格を保有しており、連絡先を把握できた場合には、防災訓練や講座、避難所運営など連携していきたいと考えています。

**Q**実質公債費比率の上昇をどのように分析しているか。また、実質収支比率、経常収支比率についてはどうか。

**A**それぞれ、問題ない水準であると考えています。

## 税条例の一部を改正する条例案

## 令和6年度一般会計補正予算(第2号)案

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准をするよう清須市議会からの意見書」提出を求める請願

# 議会活動報告

## 4月

1日 議会広報特別委員会（議会だより第73号の編集）

22日 議会運営委員会



## 5月

8日 第1回議会臨時会・議会運営委員会

13日 五条広域事務組合正副管理者議長会議

20日 五条広域事務組合議会臨時会

21日 議会運営委員会

## 6月

2日 織田信長公顕彰祭

4日 本会議（初日）・議会広報特別委員会（議会だより第74号のレイアウト案）

6日 本会議（一般質問）

7日 本会議（一般質問）

9日 水防訓練

13日 本会議（議案質疑）

17日 福祉常任委員会

18日 建設文教常任委員会

19日 総務常任委員会

24日 議会運営委員会

25日 西春日井広域事務組合議会臨時会・議会広報特別委員会（議会だより第74号の編集）

26日 本会議（最終日）・議会改革推進等調査特別委員会



## 7月

8日 行政視察受入  
（埼玉県川口市：「災害時における避難所の環境整備のためのLPガス災害バルクの導入」について）

10日 青少年健全育成大会

23日 議会運営委員会・議会改革推進等調査特別委員会

24日 行政視察受入  
（三重県鈴鹿市：五条川斎苑について）



## 8月

3日 納涼盆踊り

16日 市平和祈念式



22日 議会運営委員会・議会改革推進等調査特別委員会

## 福祉常任委員会

市民環境部・健康福祉部の所管に関する事項

9月13日、18日に委員会を開催し、付託議案の審査を行いました。

採決の結果は、全議案とも全員賛成により可決すべきものと決しました。

以下が、審査した主な内容です。

### 令和5年度清須市一般会計決算認定

#### 歳入

**Q**保育料の不納欠損額と収入未済額の内容について。

**A**不納欠損額は平成30年度分の63件で、収入未済額は令和元年から今年度までの収入未済額の合計です。

**Q**乳幼児身体発育調査委託金とは何か。

**A**こども家庭庁が全国的に実施した調査で、清須市内の一部の地区が選定実施されたことによる委託金です。

#### 歳出

**Q**再犯防止推進計画の内容は。

**A**再犯を防止するため、国、県の計画の方針を踏まえて、本市が取り組むべき内容を掲載します。

**Q**成年後見支援センターの今までの成果は。

**A**昨年度は市民への周知に重点を置き、出前講座や講演会を開催しました。また、個別ケースについては、家庭訪問や親族申出の支援や受任者調整などを行いました。

**Q**認知症高齢者等個人賠償責任保険事業の加入条件として、認知症高齢者の事前登録が必要だと思うが、医師の診断書が必要なのか。

**A**介護認定を受けていない方は、医師の診断書等で認知症と把握できる書類が必要となります。



**Q**保育所等性被害防止対策支援について、小規模保育施設が活用しているが、実際に事案があったのか。

**A**そのような事案はありませんが、この補助金は、未然に防ぐための対策をするという目的で、民間施設に補助するものです。

**Q**西春日井2次救急医療負担金の医療機関による負担金の格差は。

**A**診療科目数により負担金に差があり、今後については、2市1町、西春日井広域事務組合にて検討が必要と考えています。

**Q**子宮頸がんワクチンのキャッチアップの接種状況は。

**A**平成9年度から平成19年度生まれの方3,711人が対象で、初回接種した人は350人です。



**Q**带状疱疹予防接種の接種率は。

**A**当初見込んでいた接種率に近い2.95%でした。

**Q**9月初旬に開催している秋の河川美化活動について、時期的に暑さが厳しいため、来年度から日程の変更はできないか。

**A**来年度の活動については、日程の変更を検討します。

**Q**ごみ袋の値上げにより、駆け込み購入や在庫不足は起こらなかったか。

**A**駆け込み購入はあったと思いますが、店頭で在庫不足になることは起きませんでした。

**Q** 令和5年度きよすイルミの協賛実績は。

**A** 172件で、314万3,000円の協賛がありました。



きよすイルミ2023

**Q** 清洲公園駐車場の土地売買について、廃棄物が出た場合の責任の所在は。

**A** 土地売買契約書の条項に契約適合責任の記載があり、従前の所有者へ廃棄物を撤去するよう請求できることになっています。

## 令和5年度国民健康保険特別会計決算認定

**Q** 県支出金にある保険者努力支援とは何か。

**A** 特定健診・保健指導の受診率や国民健康保険税の収納率等の実績に応じ、県内各市町村に配分される交付金です。

## 令和5年度介護保険特別会計決算認定

**Q** 令和7年度介護保険保険者努力支援交付金を評価指標に、難聴高齢者の早期発見・早期介入に係る取組を新たに追加する考えはあるか。

**A** 評価指標の中には、すぐに取り組める内容も含まれているため、評価指標に基づいた内容を積極的に取り組んでいきます。

## 令和5年度後期高齢者医療特別会計決算認定

**Q** 他の事業では項目として基金があるが、後期高齢者医療特別会計では基金がないのはなぜか。

**A** 後期高齢者医療特別会計については、市が保険料を賦課・徴収し、広域連合に納付する事業形態であり、基金は設けていません。

## 令和6年度一般会計補正予算(第2号)案

**Q** 幼稚園等の施設型給付費返還金の内容は。

**A** 民間施設に給付する施設型給付費について、過年度の定員超過に対する減算調整をした金額の返還を求めるものです。

## 国民健康保険条例の一部を改正する条例案

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案

## 愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について

## 令和6年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)案

## 令和6年度介護保険特別会計補正予算(第1号)案

## 令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案

# 令和5年度 政務活動費収支報告

政務活動費とは、市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、市議会議員の調査研究に資するための必要な経費の一部として交付される費用です。



## 令和5年度政務活動費収支一覧

(単位:円)

| 会派名等      | 交付額       | 支出項目  |        |           |       |         |        |         |        | 支出額計      | 返還額     |
|-----------|-----------|-------|--------|-----------|-------|---------|--------|---------|--------|-----------|---------|
|           |           | 調査研究費 | 研修費    | 調査費       | 資料作成費 | 資料購入費   | 広報費    | 事務費     | その他 ※1 |           |         |
| 清政会(10名)  | 1,800,000 |       |        | 1,440,109 |       |         |        |         |        | 1,440,109 | 359,891 |
| 新世代(5名)※2 | 810,000   |       |        |           |       | 115,570 |        | 11,292  |        | 126,862   | 683,138 |
| 公明党(3名)   | 540,000   |       | 12,000 |           |       |         |        |         | 660    | 12,660    | 527,340 |
| 天野 武藏     | 180,000   |       |        |           |       | 1,320   |        | 43,413  |        | 44,733    | 135,267 |
| 浅井 泰三     | 180,000   |       |        |           |       |         | 35,200 | 144,800 |        | 180,000   | 0       |
| 加藤 光則     | 180,000   | 2,700 | 33,230 |           | 4,370 | 40,543  |        | 24,298  |        | 105,141   | 74,859  |
| 松川 秀康 ※2  | 90,000    |       |        |           |       | 20,400  |        |         |        | 20,400    | 69,600  |

※1 その他には、要請・陳情活動費、会議費、その他調査研究活動に要する経費を含みます。

※2 松川秀康議員は年度途中で会派を離れたため、半期ごとに会派と個人に分けて計上しています。

### 会派所属議員

|           |       |       |          |       |       |
|-----------|-------|-------|----------|-------|-------|
| 清政会(10名)  | 成田 義之 | 久野 茂  | 伊藤 嘉起    | 岡山 克彦 | 野々部 享 |
|           | 小崎 進一 | 富田 雄二 | 松岡 繁知    | 齊藤紗綾香 | 浅妻奈々子 |
| 新世代(5名)※2 | 高橋 哲生 | 大塚 祥之 | 松川 秀康 ※2 | 山内 徳彦 | 伊藤 奈美 |
| 公明党(3名)   | 林 真子  | 飛永 勝次 | 土本千亜紀    |       |       |

### 交付対象

会派又は議員

### 交付額及び交付方法

一人当たり年額18万円を2分の1に分けて、4月及び10月の半期ごとに交付

### 収支報告

政務活動費の交付を受けた会派又は議員は、領収書の原本を添えて、収支報告書を議長に提出しなければなりません。

交付を受けた額に残額があるときは、これを返還しなければなりません。

### 使途基準

調査研究費、研修費、調査費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、広報費、事務費、その他調査研究活動に要する経費

### 支出できない経費

懇親会費、交流会費、飲食費、飲酒費、茶菓子代等、政務活動費の趣旨に沿わない経費



みなさまの声を市政に

## 一般質問

一般質問とは、議案とは関係なく市政全般について、執行機関である市に対し、事務の執行状況や方針等について報告や説明を求めたり、疑問をただしたりすることをいいます。

今定例会では、9月2・3日の2日間、10人の議員が一般質問を行いました。ここでは、その質問と答弁の概要をお伝えします (傍聴者18人)

一般質問の様子は録画配信でもご覧いただけます。



### 高齢者支援

成田 義之 議員

Q 地方自治体の合い言葉は、「高齢化」、「少子化」、「過疎化」といわれています。

日本は、世界の中でも長寿国となり、全国至る所で介護施設ができ、お子さんと同居しているご家庭は、まれであります。

定年後、高齢になっても働いておられる方が年々増加しております。

本市においては、他市と比べかなり手厚い高齢者施策が行われています。特定検診、押しボタン式の緊急通報システムの設置など大変喜ばれています。

限られた予算の中で、十分努力されておられますが、あえてお伺いします。

①65歳以上の単身世帯の方や障害のある方な

どの緊急通報システムの設置状況について

②本市の孤独死の対策について

A ①緊急通報システムの令和6年7月末日時点での設置状況につきましては、65歳以上の高齢者が275人、障害者が3人、合計278人の方が利用されています。

②市においても、単身高齢者の世帯が増加している現状で、孤独死にいたってしまうケースがあるため、地域などによる見守り支援を行っています。

具体的には、ひとり暮らし登録の制度において、警察署、消防署、社会福祉協議会、民生委員、町内会役員等と、高齢者の緊急連絡先等の情報を共有して、日常の見守り活動や緊急時に的確な対応ができるよう情報を活用し、迅速な支援につなげています。



その他の質問

●ごみ分別について



## また利用したくなる 公共施設

齊藤 紗綾香 議員

**Q** 公共施設には、民間施設が通常扱わないコンテンツに特化した施設があり、民間では提供できない公共施設独自の体験価値を提供できます。魅力のあるまちづくりとは、誰もが利用できる施設だけでなく、また利用したい施設へ移行する必要があります。魅力あるまちづくりの実現には、観光協会との連携も必要で、観光資源の分析、整備、観光コンテンツの開発などを基に練られた観光戦略を共有することが重要であると考えます。そこで伺います。

- ①多様化するニーズについて観光協会との連携及び共有体制について
- ②交付金を活用したプロジェクトのKPI(目標指標)が達成できなかった理由について

③地方創生推進交付金がなくなった後の観光業を支えるプランについて

- A** ①観光協会は産業課内に事務所を置き、会長と副会長、多数の理事の下、産業課長が事務局長を兼務し、非常勤職員2名体制で運営しており、その意味では連携や情報共有を図っています。
- ②掲げたKPI(目標指標)のうち、未達となった観光協会ホームページへのアクセス数は、閲覧を促す情報発信力に乏しく、閲覧者を待つのではなく、SNS等を活用した能動的な発信ができていなかったことが原因であると認識しています。
- ③今年秋から情報冊子にスタンプラリー機能を加えた廉価版を配布し、グルメ店舗への誘客を継続推進したり、レンタルサイクル事業の貸出返却場所を増設する計画です。



### その他の質問

- 本市の観光商業施策からみえる新しい展望と課題について



## 個別避難計画の取組 の現状と課題

野々部 享 議員

**Q** 個別避難計画策定が市町村の努力義務になってからの本市の対応や見えてきた問題点、危機管理課との連携や市政推進委員、自主防災会、民生委員などとの連携、計画を実効性のあるものにするための取組などについてお伺いします。

**A** 令和5年度に避難行動要支援者に作成希望の意向確認を行うとともに、自主防災会に作成協力の意向調査を実施し、14ブロックのモデル地区に作成支援の協力をいただきました。意向確認を行った1622名のうち693名(約43%)の方から回答がありましたが、支援が必要と思われる方でも避難行動要支援者として名簿に挙がっていない、地域の支援体制の構築や避難支援者の高齢化、避難支援者が見つからない等の問題点が挙げられています。

危機管理課とは、関係部局も参加する会議で問題点や計画内容等を情報共有するなどして連携を図っています。

市政推進委員、自主防災会、民生委員の方々には、平常時からの見守り活動を通じて避難支援が円滑に行われるように避難行動要支援者名簿や個別支援計画を提供し、地域と連携を図っています。

また、医療的ケアが必要な方については、ケアマネージャー、医療機関とも連携を図り、支援に繋げていきます。

実効性のある計画にするためには、防災意識を高めるような周知や避難行動要支援者と避難支援者の両者が参加する避難訓練等の実施のほか、計画の記載内容に変更が生じていないか定期的に見直しすることが必要で、変更時の情報は速やかに関係者へ提供します。



### その他の質問

- 飴茶庵の現状と今後について



## 産後ケア・産後ヘルパー派遣事業への支援拡充に向けた取組

土本 千亜紀 議員

**Q** 国が示す産後ケア事業の実施要綱では、対象者が「特に支援が必要と認められる者」から「産後ケアを必要とする者」に改正されました。出産後の母親への支援は不可欠であり、安心して子育てをしてもらうためにも今後の事業展開についてお尋ねします。

- ①出産後の相談体制
- ②産後ケアの利用状況
- ③医療機関との連携について
- ④産後ヘルパー派遣の利用状況

**A** ①まず産後2～3週目頃に、出産後の体調や赤ちゃんの状況、子育てに関する不安や悩み等を電話で聞き、1～2か月前後には保健師や助産師が家庭訪問を行い、赤ちゃんや母親の状況確

認とともに子育てに対する不安などの聴き取りや利用可能なサービスなどの情報提供を行っています。

②令和5年度の利用状況は短期入所型が実人数10人、延べ56日間、居宅訪問型が実人数9人、延べ14回でした。

③妊娠された方の体調等により支援が必要な方、産後の生活に不安の強い方などが安心して出産・育児ができるよう、ご本人の同意を得た上で、医療機関と電話や書面で情報を共有し、妊娠期間から連携を図り支援を行っています。出産後も同様に、赤ちゃんや母親の体調や状況等の情報を共有することで、病院から自宅に戻った際も、継続して支援が行えるよう努めています。

④令和5年度の利用状況は、実人数9人、延べ60回でした。



## パーク PFI 事業 (公募設置管理制度)

飛永 勝次 議員

**Q** 2017年6月の都市公園法改正によって創設された民間資力やノウハウの活用ができるパークPFI(公募設置管理制度)について伺います。

- ①都市公園法に基づく都市公園の決定方法
- ②都市公園でない清洲公園、清洲古城跡公園及び清洲城周辺の効果的な利活用について
- ③パークPFI事業による公園整備について

**A** ①市が、都市公園法に基づく公告を行うことが必要です。

②令和元年に実施した賑わい創出検討支援業務において既存資源を最大限に活かした賑わい創出の取り組みが必要との結果から、既存イベントを含む民間イベント誘致を図り賑わい

の場として広く利用されることを目指します。  
③民間資力や創意工夫を活かし公園の効率的で効果的な整備運営が期待され、市が負担する維持管理費の低減をはじめ、公園の質や利便性の向上が期待できる制度と認識しています。新たに公園を整備する場合は、パークPFIの活用を検証考慮していきます。



パークPFI事業の活用でリニューアルした  
津島市・天王川公園

### その他の質問

●ヒアリングフレイル対策について



## 災害対応力強化への取り組み

林 真子 議員

- Q** ①個別避難計画策定の進捗状況と災害ケースマネジメントの実施について  
 ②大規模災害時の医療体制について  
 ③トイレトレーラーの確保と断水対策について  
 ④応急危険度判定・り災証明発行に係る被害判定の合理化について  
 ⑤家具固定・感震ブレーカーの設置を進める施策について  
 ⑥防災士等の資格取得への補助について

**A** ①7月22日時点の個別避難計画策定率は、計画策定希望者の55.8%です。  
 災害ケースマネジメントの実施については、今後、調査研究していきます。

②医療救護所を設置し、医師会などに協力を求め地域の医療体制確保、医療ニーズの把握に努めます。また、必要に応じて医療チームの派遣や医薬品供給の支援等を要請します。

③トイレトレーラーの確保については、各自治体の導入推移を調査研究していきます。

断水対策としては、市内4か所の耐震性貯水槽の設置、民間事業者との飲料水等供給に関する協定の締結、ペットボトル飲料水の備蓄、応急給水設備の整備を行っています。

④関係団体との災害時協定により、効率化を図ります。

⑤自主防災訓練や出前講座、広報紙などで周知啓発を行っています。

⑥補助については、自主防災組織補助金のソフト事業での対応を考えています。



地下式給水栓



## 身寄りのない高齢者支援

浅妻 奈々子 議員

**Q** 令和5年10月1日時点の本市の高齢者人口は16,173人で、今後も増加が見込まれます。特に頼れる親族がいない単身高齢者が増え、入院や死亡時の手続きが困難になるケースが全国的に問題となっています。本市でも、現行の親族支援を前提とした支援体制では今後のニーズに対応できない可能性があり、見直しが必要です。そこで、伺います。

- ①高齢者単身世帯の人数と見守り体制  
 ②入院・入所時の身元保証が必要な場合の支援策  
 ③身寄りがない高齢者が亡くなった際の手続  
 ④終活支援の充実と成年後見支援センターの活用

**A** ①令和6年4月1日時点で4,148人です。民生

委員が自宅を訪問し、緊急医療情報キットや配食サービスなどを案内しています。また、市内の46事業者と見守り協定を結び、異変を察知した場合は市役所や地域包括支援センターへの連絡、緊急の場合は消防署や警察署に通報を依頼しています。

②対応が難しい場合は、成年後見支援センターなどと連携し可能な限り対応しています。

③市が戸籍等による親族調査を行い、手続きを依頼します。親族がいない場合や支援が得られなかった場合には、市が手続を行います。

④終活支援充実の必要性が大きくなるため、成年後見支援センターでは、終活講座やエンディングノートの講演を開催し、終活に関する相談にも応じています。今後はエンディングサポート体制の整備も進めていきたいと考えています。

### その他の質問

●こどもの声を反映した施策実現に向けて





## 今後の農地管理と農業の在り方

小崎 進一 議員

Q 農地を維持管理していくことの厳しさが増えています。将来に向かってどのようにお考えか、以下質問します。

①農業振興地域整備計画の内容及び令和7年度末の見直しに向けたアンケート調査の目的と内容について

②遊休農地（耕作放棄地）の現状及び管理者や耕作者への支援について

A ①農業振興地域整備計画とは、農業振興のための各種施策を計画的に実施するために定める総合的な農業振興の計画です。また、農業振興地域整備計画の中で定める農用地利用計画は、市の総合計画や都市計画マスタープランが上位計画となりますが、今後10年以上にわた

り農業上の利用を確保すべき土地・農用地区域内の農業上の用途を指定する計画となります。アンケート調査は、農業経営、農地利用、農業政策などについての農業者の意向を把握することを目的に、現在の農業従事者の就業状況、所有する農地の利用状況、将来に向けた農地に関する規模拡大・縮小等の意向などを聞き取る内容です。

②管理者や耕作者への新たな行政支援は、現状考えられることはありませんが、各地区の農業委員や農地利用最適化推進委員を通じて、地元での寄り合い等で、地権者に農地中間管理事業を紹介していただいています。



### その他の質問

● ごみ問題



## 保育におけるリスクマネジメント

大塚 祥之 議員

Q 今年公表された調査結果によると、本市の合計特殊出生率は1.78と県内で最も高く、手厚い子育て支援の賜物だと考えます。しかし、市内の企業主導型認可外保育施設が、設置者と運営者のトラブルにより突然休園状態に至ったという報道がありました。今後このような事態を未然に防ぐため、保育全体のリスクマネジメントの見直しが必要だと考え、以下お伺いします。

①この報道に対するご所見について。

②この事態を踏まえた公立の保育士・派遣保育士の確保について

③認定こども園を含めた民間保育施設の運用・経営に対するリスクマネジメントについて

A ①設置者等には、不安と影響が一番懸念される在園児と保護者のことを第一に考えて判断していただきたかったと考えます。

②正規保育士の確保のため採用試験の回数を増やすなど受験しやすい環境を整えています。また、育児休業の代替等として、複数の人材派遣会社から保育士を派遣してもらい、継続的な確保とリスク分散に努めています。

③認定こども園等に対する給付費等の給付を適切に行い、安定かつ継続的な運営につなげるとともに、活用可能な新たな国や県の給付金や補助金等の情報収集に注力し、迅速な支援を行っていきます。

### その他の質問

●マイナンバーカードにおける口座情報の利活用について





## 児童生徒の 長期欠席者支援

加藤 光則 議員

**Q** 本市の小中学校の不登校者の割合は、高い水準であるとともに、中学校の不登校者数は5年間(2018年～2022年)で倍増しています。本市の小中学校の長期欠席の人数、教育支援(ふれあい)教室の登録者数及び学校内外の専門機関等の相談・指導等を受けていない児童生徒数と、何が不登校を増やしているのか、またその要因をどのように把握し、今後の支援を図っていくのか質問します。

**A** 病欠等を含めた30日以上欠席者の総数は、小学校は、2021年度109人、2022年度112人、2023年度149人です。中学校は、2021年度138人、2022年度154人、2023年度175人です。

長期欠席となってしまう要因は、児童生徒により様々ありますが、学校生活に関わることや心身・生活リズムの不調が主なものであると考えています。教師と不登校児童生徒及びその保護者の要因の認識については、同じ部分もありますが、身体的・内面的な悩みについては、認識に差異があります。担任の先生だけでは、それに気付いていない部分があることは理解しています。このため、「きづき」「よりそう」「つながり」というキーワードを基に児童生徒、保護者支援を進めてまいります。

長期欠席者支援の状況

|                            |     | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|----------------------------|-----|--------|--------|--------|
| ふれあい教室登録者数                 | 小学校 | 8人     | 5人     | 15人    |
|                            | 中学校 | 14人    | 18人    | 29人    |
| 担任の先生以外の相談・指導を受けていない児童・生徒数 | 小学校 | 33人    | 36人    | 79人    |
|                            | 中学校 | 75人    | 86人    | 102人   |

## ホームページで議会情報を発信しています

清須市議会は、市ホームページに、議会の日程や、一般質問・議案等の内容、議会だより、会議録、議会の傍聴方法など、様々な情報を掲載しています。このほかにも最新情報を随時更新中です。ぜひアクセスしてください！



## 議会の臨場感をスマホでも！

議会の録画配信が始まりました。スマートフォンやタブレットで右記掲載の二次元コードを読み取ると、議員の一般質問の様子等、動画がご覧いただけます。

「清須市議会 録画配信」で検索していただくことも可能です。





## ◎9月議会定例会に通告があった議案質疑

9月5日に1人の議員が質疑を行いました。

加藤 光則 議員

○令和5年度国民健康保険特別会計決算認定について

○令和5年度介護保険特別会計決算認定について

## 特別委員会の報告

## 議会改革推進等調査特別委員会

令和6年6月26日、7月23日、8月22日、9月25日 開催



議会改革の一層の推進に向けて、今年度の議題を「子ども議会などの主権者教育の推進について」として、調査研究していくこととなりました。

委員長 飛永 勝次    天野 武藏    富田 雄二    松岡 繁知

副委員長 齊藤紗綾香    浅井 泰三    山内 徳彦    土本千亜紀



## 傍聴される方へ!!



清須市議会議事堂の改修期間中(令和7年1月から11月までの予定)は、本会議等を五条川防災センターで開催します。

傍聴を希望される方は、広報清須又は市ホームページで開催場所をご確認のうえ、ご来場ください。



五条川防災センター  
【所在地】  
清須市清洲一丁目6番地1

9月議会定例会で  
審議した議案等

定例会は、8月29日から9月26日までの29日間の会期で開かれました。  
初日に市長提出議案と、議員発議による「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費  
国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書(案)」が上程され、その説明がされました。  
議案については、9月5日に質疑が行われた後、各所管の常任委員会に付託しました。  
最終日には、それぞれの常任委員会委員長から審査結果が報告され、採決の結果、全  
議案を可決しました。

請願については、「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准をするよう清須市議会から  
の意見書」提出を求める請願が提案され、内容について紹介議員である加藤議員から朗  
読説明がされた後、総務常任委員会に付託しました。  
最終日に、総務常任委員会委員長から審査結果が報告され、採決の結果、賛成少数で  
不採択となりました。

9月 議会定例会議案の議員賛否一覧

○…賛成 ×…反対

| 議 案                                                                      | 審議結果 | 清政会   |      |       |       |       |       |       |       |       |       | 新世代   |       |       | 公明党   |      | 無所属   |       |       |       |       |       |
|--------------------------------------------------------------------------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                                                                          |      | 成田 義之 | 久野 茂 | 伊藤 嘉起 | 岡山 克彦 | 野々部 享 | 小崎 進一 | 富田 雄二 | 松岡 繁知 | 齊藤紗綾香 | 浅妻奈々子 | 高橋 哲生 | 大塚 祥之 | 山内 徳彦 | 伊藤 奈美 | 林 真子 | 飛永 勝次 | 土本千亜紀 | 天野 武藏 | 浅井 泰三 | 加藤 光則 | 松川 秀康 |
| 令和５年度一般会計決算認定について                                                        | 認定   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     |
| 令和５年度国民健康保険特別会計決算認定について                                                  | 認定   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     |
| 令和５年度介護保険特別会計決算認定について                                                    | 認定   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     |
| 令和５年度後期高齢者医療特別会計決算認定について                                                 | 認定   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     |
| 令和５年度水道事業決算認定について                                                        | 認定   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和５年度下水道事業決算認定について                                                       | 認定   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 税条例の一部を改正する条例案                                                           | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 国民健康保険条例の一部を改正する条例案                                                      | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例案 | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 下水道条例の一部を改正する条例案                                                         | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 名古屋都市計画事業新清洲駅北土地区画整理事業の事業委託に関する基本協定の一部を変更する協定の締結について                     | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について                                            | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ×     | ○     |
| 市道路線の認定及び廃止について                                                          | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和５年度水道事業未処分利益剰余金の処分について                                                 | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和６年度一般会計補正予算(第２号)案                                                      | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和６年度国民健康保険特別会計補正予算(第２号)案                                                | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和６年度介護保険特別会計補正予算(第１号)案                                                  | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 令和６年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第１号)案                                               | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 動産の取得について(追認)                                                            | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書(案)                              | 可決   | ○     | ○    | ○     | ／     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     |
| 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准をするよう清須市議会からの意見書」提出を求める請願                             | 不採択  | ×     | ×    | ×     | ／     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ×     | ○     | ○     | ○     | ○     | ×    | ×     | ×     | ×     | ○     | ○     | ×     |

※岡山克彦議長は採決に加わりません。

## 定数改善計画の早期策定・実施と 義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

未来を担う子どもたちが夢や希望をもち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。しかし、学校現場では子どもたちの健全育成にむけて、日々真摯に教育活動に取り組んでいるものの、いじめや不登校など子どもたちをとりまく教育課題は依然として解決されていない。また、特別な支援や日本語教育を必要とする子どもも多く、一人ひとりに応じた適切な支援を行うための十分な時間が確保できないなどの課題にも直面している。本年度も、政府予算において、小学校における高学年の教科担任制の強化と35人学級の計画的な整備などのための教職員定数改善が盛り込まれた。しかし、中学校における少人数学級の推進や教職員定数改善計画は示されておらず、子どもたちの健やかな成長を支えるための施策としては、不十分なものであると言わざるを得ない。少人数学級は、地域・保護者からも一人ひとりの子どもにきめ細かな対応ができるという声が多く聞かれる。山積する課題に対応し、すべての子どもたちにゆきとどいた教育を行うためにも少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画の早期策定・実施が不可欠である。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ復元することは、国が果たさなければならない大きな責任の一つである。

よって貴職においては、来年度の政府予算編成にあたり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月26日

清須市議会

内閣総理大臣  
内閣官房長官  
文部科学大臣  
財務大臣  
総務大臣 宛



西枇杷島中学校

寺田 津希

僕は、清須市の小中学生の体力向上のために提案をしたい。

まずは、運動に関する諸活動の活性化だ。部活動の指導員を補充したり、市が運営するスポーツチームを発足させたりして、スポーツに打ち込める環境を整えてほしい。

次に、設備の充実だ。公園では小さい子が遊んでおり、思いっきり野球やサッカーをすることができない。体育館やグラウンドなどの施設を充実させてほしい。

最後に、子ども食堂の開設だ。共働き世帯が増える中、食事の準備が家庭の負担になり、菓子パンなどで食事を済ます子もいると聞く。バランスの良い食事を食べられる場があるとよいと思う。

適度な運動とバランスのとれた食生活で、市民が健康に長生きできるようにしてほしい。



清洲中学校

片山 璃子

私は清須市の魅力をより多くの人に知ってもらいたいと思います。歴史深い清洲城や朝日遺跡があり、世界に名を馳せる鳥山明さんの出身地でもある清須市。まだまだ魅力が伝わり切っていないと感じます。

そこで私は、市の魅力がより伝わるイベントを増やすことを提案します。例えば、市の特産物を使った料理教室を開いたり、歴史についてのクイズラリーを行うなどです。さらに、告知には若者に身近なSNSを活用することで、多くの方々に魅力を発信することができると思います。

このように、「新しいイベントの開催」「SNSの活用」などを通して、清須市の魅力を多くの人に知ってもらえることを望みます。



新川中学校

石井 快生

新川中学校では「無言清掃」を行っています。日頃、意識的に掃除をしているからか、登下校中に道に落ちているゴミや雑草が気になります。清須市の景観が汚れて見えるのはとても残念です。

そこで、ポイ捨て禁止を呼びかけるポスターを貼ったり、ボランティアの日数を増やしたりするなど、景観をよりよくする活動を市に協力していただきたいと思います。

また、広報などを通して、より多くの方への呼びかけをお願いしたいです。僕たちも学校内だけでなく、地域まで含めた清掃活動に積極的に取り組んでいこうと考えています。

美しい街づくりをしていくために、市民一人一人が自分の責任を自覚できるような活動を、市と協力して行っていきたいです。



春日中学校

小出 陽南香

あしがるバスのルートの検討を希望します。

中学3年生になり、進学のための学校見学に出かける機会が増えていきます。しかし、私たちの学校の近くから清洲駅へ直接行くことのできる巡回ブルールートは、行きは良いのですが、帰りが非常に大回りで40分以上もの時間がかかります。

晴れていれば自転車で行くこともできますが、清洲駅周辺は道路が狭く、自転車だと不安を感じることも多いです。雨天時に徒歩で行くこともありますが、歩道のない道路の端を、傘を差して歩くと車とすれ違う際に怖い思いをします。

家から出かける際は家族に送迎してもらうこともありますが、学校からでも安心して、安全に駅まで往復できるようになることを希望します。

## 編集後記

今年は、記録的な猛暑をはじめ、地震や迷走台風など予測できないことが起こりました。常日頃から防災意識を高く持ち、防災グッズの点検や避難経路、備蓄品、家族との連絡手段の確認など、備えを万全にしておくことが必要です。

さて、本市は令和7年7月7日に市制20周年を迎えます。これを機会に、更に議会を身近に感じていただけるよう、限られた紙面ではありますが、議会だよりを通じて、市議会の活動を発信して参ります。

議会広報特別委員会

委員長 松川 秀康  
副委員長 山内 徳彦

林 真子  
野々部 享

小崎 進一  
伊藤 奈美